

## ICT自動化施工の課金ビジネス

Sitelink 3D (施工進捗管理プラットフォーム)を提供

→ どこでも作業現場をリアルタイムに把握可能

→ 誰でも進捗管理が可能(分かり易いアニメーション表示)



ベンダーニュートラルの強み:  
現場のあらゆるDataを収集

# 戦略3. 課金ビジネスモデルの創出

戦略1  
経営体質の強化

戦略2  
成長事業の推進

戦略3  
課金ビジネスモデル  
の創出

## IT農業の課金ビジネス

蓄積された膨大なデータ

農業用センシング製品 + 農機自動運転製品

テレマティクス  
活用による



Data

Data

課金制

IoTサービス

診断する

予測する

処方する

ベンダーニュートラルの強み：  
農場のあらゆるDataを収集

Offices

# 戦略3. 課金ビジネスモデルの創出

戦略1  
経営体質の強化

戦略2  
成長事業の推進

戦略3  
課金ビジネスモデル  
の創出

## アイケア事業の課金ビジネス



# 第二次中期経営計画

1. トップコンの目指す方向
2. 第一次中期経営計画 振り返り
3. 第二次中期経営計画の成長戦略

## 3-1. 計数計画

## 3-2. 事業別 成長戦略

# 計数計画

(単位: 百万円)

← 第二次中期経営計画 →

[連結]		FY2015	FY2016	FY2017	FY2018
売上高 ( ):FY15為替レート換算		130,735	130,000	137,000	146,000
			(139,000)	(146,000)	(156,000)
営業利益(営業利益率) ( ):FY15為替レート換算		8,803 (6.7%)	10,500 (8.1%)	15,000 (10.9%)	21,000 (14.4%)
			(12,500 (9.0%))	(17,200 (11.8%))	(23,500 (15.1%))
経常利益		7,366	9,000	13,000	19,000
当期純利益*1		4,197	5,000	7,000	11,000
ROE		6.9%	8%	11%	15%
ROIC		5.4%	6%	9%	13%
1株当たりの年間配当		24円	16円	20円	30円
為替換算 レート (期中平均)	US\$	120.16円	110円	110円	110円
	EUR	132.36円	125円	125円	125円

\*1 会計基準の改正により、連結財務諸表では「親会社株主に帰属する当期純利益」と記載されています。

# 計数計画

(単位: 百万円)

← 第二次中期経営計画 →

[連結]		FY2015	FY2016	FY2017	FY2018	FY2015-FY2018 CAGR
売上高	ポジショニング	61,977	59,000	63,000	68,000	3%
	スマートインフラ	32,989	33,500	35,000	36,000	3%
	アイケア	43,834	45,500	49,000	53,000	7%
	その他	4,997	5,000	5,000	5,000	0%
	消去	△13,063	△13,000	△15,000	△16,000	—
	合計	130,735	130,000	137,000	146,000	4%
営業利益 (営業利益率)	ポジショニング	2,385 (3.8%)	4,000 (6.8%)	6,300 (10.0%)	10,000 (14.7%)	61%
	スマートインフラ	3,909 (11.8%)	4,000 (11.9%)	5,000 (14.3%)	5,500 (15.3%)	12%
	アイケア	4,850 (11.1%)	5,000 (11.0%)	6,000 (12.2%)	7,500 (14.2%)	16%
	その他	196 (3.9%)	200 (4.0%)	200 (4.0%)	300 (6.0%)	—
	調整	△2,538	△2,700	△2,500	△2,300	—
	合計	8,803 (6.7%)	10,500 (8.1%)	15,000 (10.9%)	21,000 (14.4%)	34%

## 成長戦略のための投資計画

(単位: 億円)

[連結]	FY2016 計画	FY2017 計画	FY2018 計画	FY16-18 計画
研究開発費	100	110	120	330
設備投資	40	40	40	120
投融資(M&A)	20	60	120	200

# 第二次中期経営計画

1. トプコンの目指す方向
2. 第一次中期経営計画 振り返り
3. 第二次中期経営計画

## 3-1. 計数計画

## 3-2. 事業別 成長戦略

ポジショニングカンパニー

スマートインフラ事業

アイケア事業

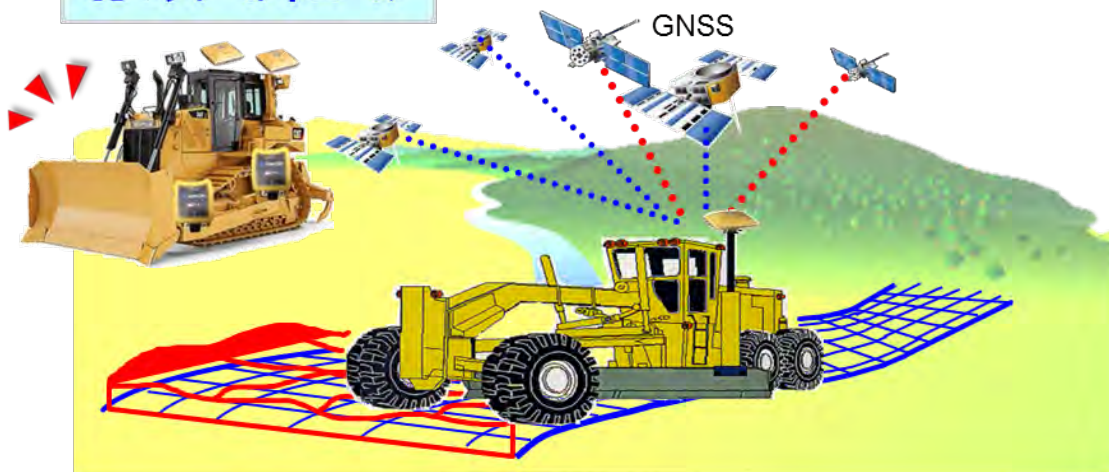


## 土木革命 土木施工の自動化！

3Dマシンコントロール = ICTによる自動化施工

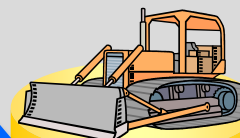
建機の自動化により、土木・建設工事の生産性向上と省力化・人手不足の解消およびローコスト化を実現。

### 3Dマシンコントロール



### 市場規模比較

自動車産業 vs. 建設産業



市場規模は8倍  
にも拘わらず  
自動化されていない

8倍

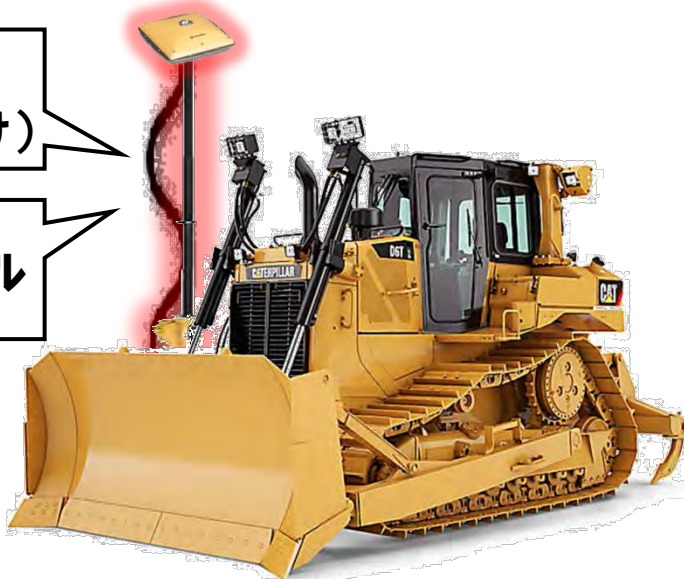
建設業  
800兆円

自動車産業  
100兆円+

# 他社にない先進技術で市場をリード

## マストレスMCシステム **NEW**

### 従来のDozer用システム



- 問題点**
- ✓ ポールの溶接が面倒
  - ✓ ポールが振動で折れる
  - ✓ GPSケーブルの断線



### 3D-MC MAX

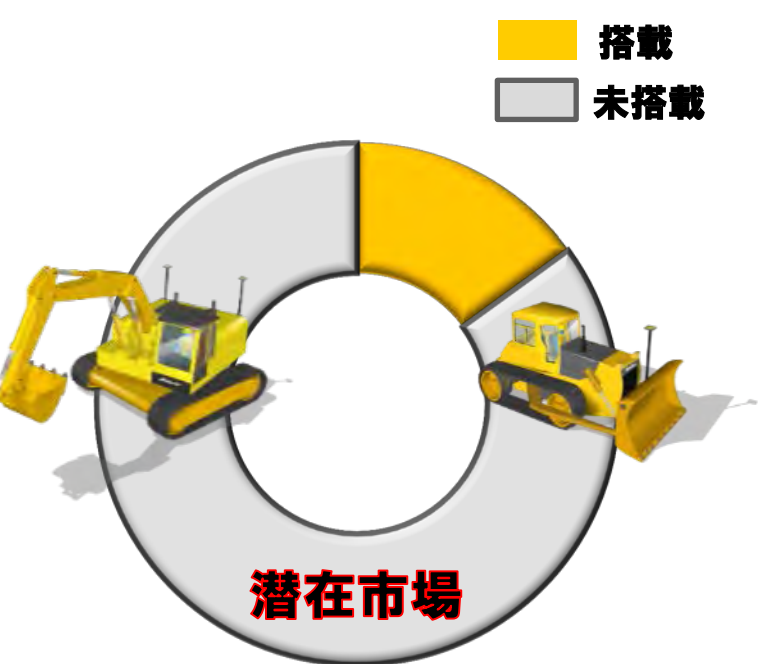


- 解決策**
- ✓ 溶接不要
  - ✓ ポール不要
  - ✓ ケーブルレス

**解決**

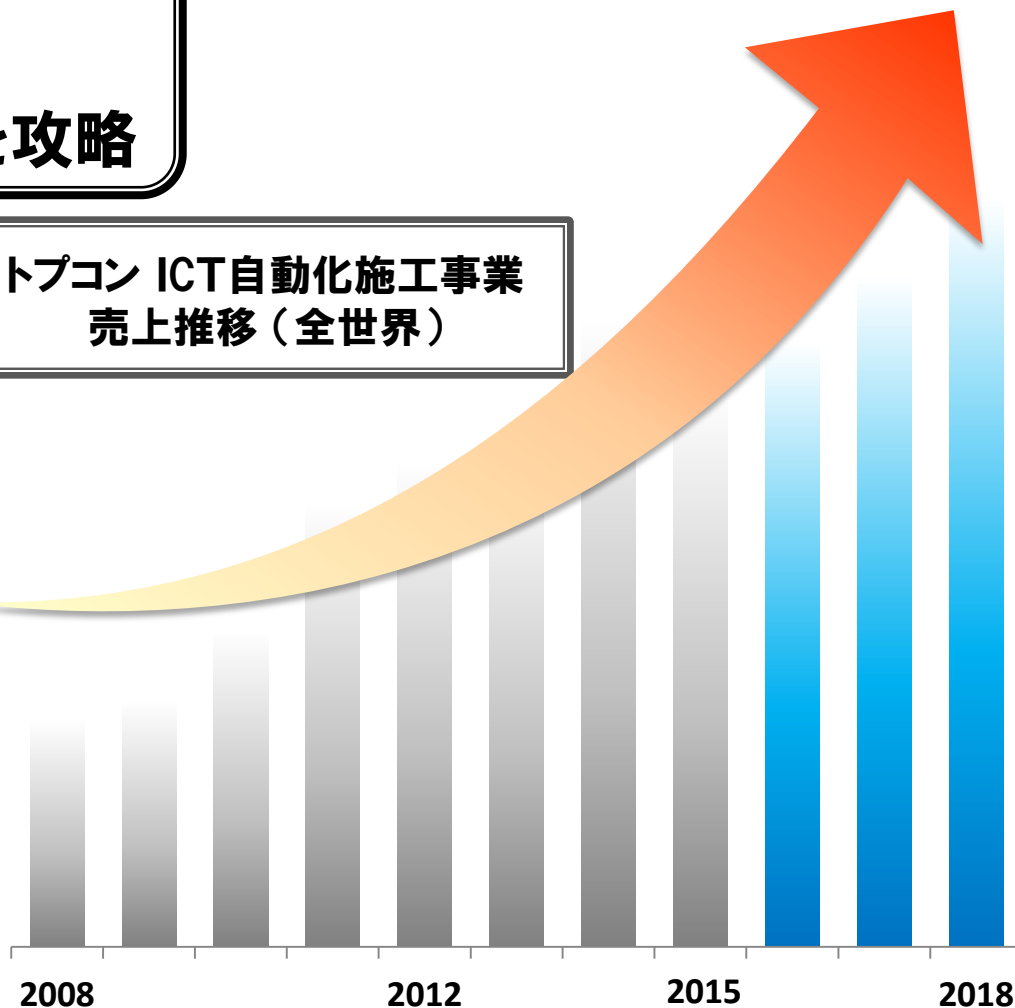
# アフターマーケット/OEMのさらなる拡大

- 先進技術で市場をリード
- 搭載率向上で潜在市場を攻略



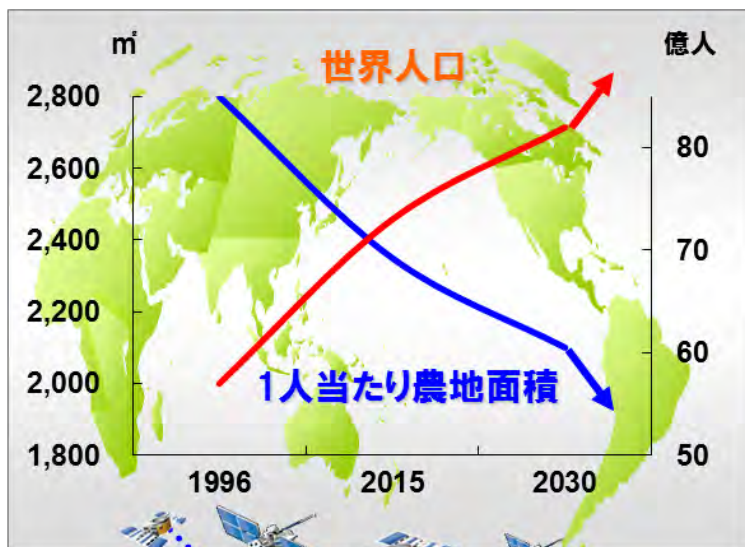
ICT搭載率 -欧米/日本/豪州-

トプコン ICT自動化施工事業  
売上推移 (全世界)



## 農業革命 農業のIT化！

### 世界的人口の増加



### 農業の産業化の必要性

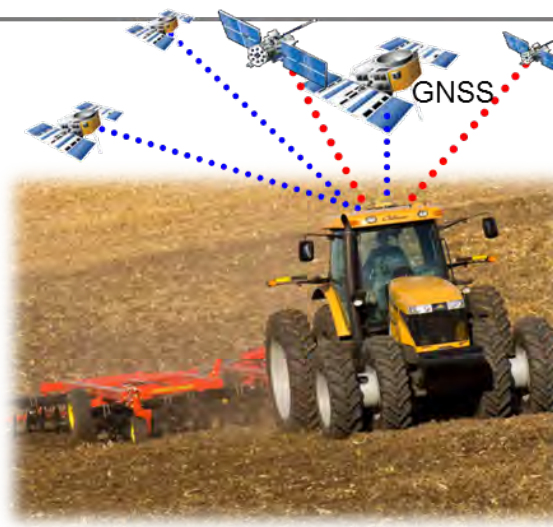
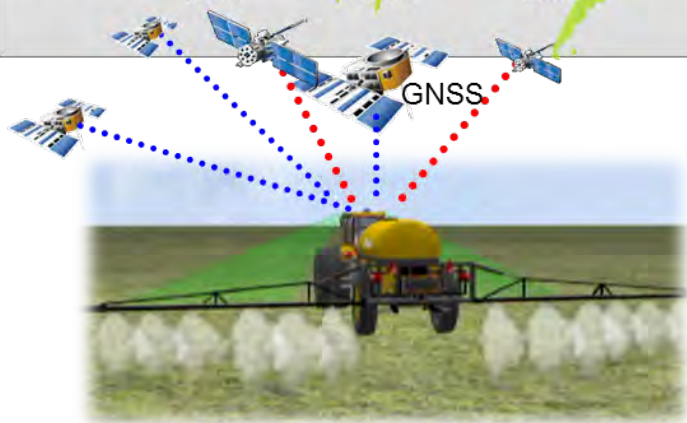
### 一人当たり農地面積の減少

課題

世界食糧危機

解決策

農業のIT化による生産性向上



# M&Aで新分野進出(新技術の獲得)

## 酪農ソリューションへ進出

従来のオートステアリング技術に、  
M&Aで得た計量センサー、ブーム  
自動制御技術を加え、  
酪農ソリューションへ進出



**位置情報 + 計量情報 + 機械制御**



# M&Aで新分野進出(シナジー効果:農業ERP創出)

## GPS技術活用による畑作ソリューション



統合!

統合!



ERP

ERP

## 計量センサー技術活用による酪農ソリューション



# 後付自動走行システムでアフターマーケット攻略

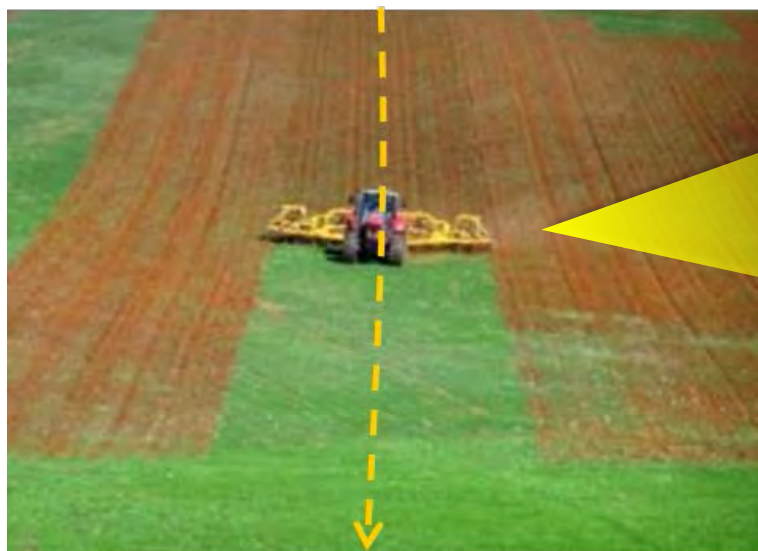
自動走行システムとは…

(ハンドルを自動制御)

- 生産性向上
- 省力化(熟練不要)
- 肥料・農薬の削減

後付けシステム (アフターマーケット)  
既存トラクタ (全メーカー) に後付け可能な  
自動走行システム

- ✓ 簡単取付け
- ✓ 低コスト  
(新車の約1/10)

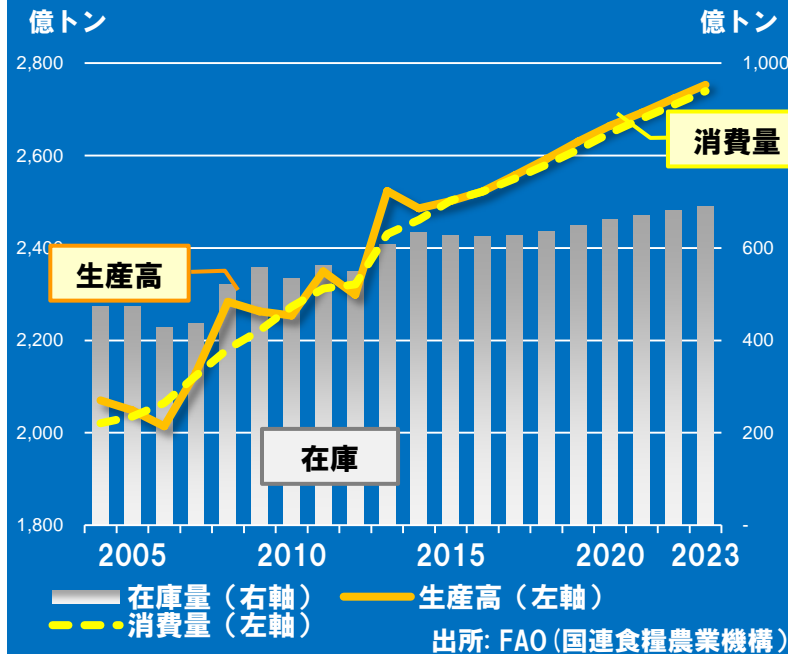


# アフターマーケット/OEMのさらなる拡大

M & Aで新分野進出



世界の穀物生産高、消費量、在庫量



- 巨大な**潜在需要**
- 新規分野への投資による**事業拡大**

2008 2012 2015 2018